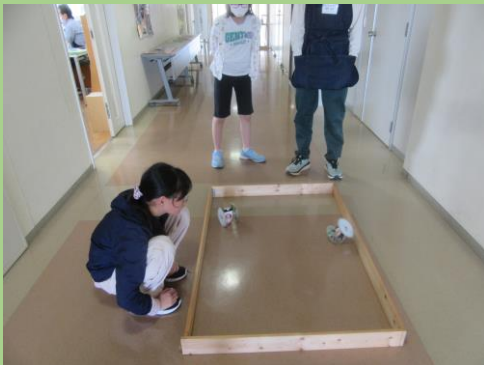


令和8年4月26日(日) 6年生「ゆるくるりん1号」

【壁に当たると逆さまになり向きを変える理由を考える】



6A 杉浦 琉仁 さん

6年生になって初めてで、すぐに自分で説明書を読んでやったので少し大変でした。CDに穴を開ける時はすごくかたかったので時間がかかりました。そのあとねじをつける所をまちがえるなど、トラブルもありましたがしっかりできたなと思いました。

6A 小澤 凜 さん

高さの調節がむずかしかった。動きがどくとくで壁にずっとあたっていたり、同じ場所をずっと回っていたりしていた。高さによって動きが変わることを知った。ちょっとしたことで変わると知って他のものでもためてみたいと思った。

6A 鰐本 夏都 さん

CDかたすぎたのが今日の思い出。CDがタイヤでおどろいた。しっばいなくてうれしかった。つくるのが楽しかった。プラモデルをよくつくるけどプラモデルとはちがったむずかしさで楽しかった。つくる楽しさがよりふかまった。

6B 服部 真歩 さん

今日の作品で最初CDでタイヤができるのがすごいなと思いました。頭を作ったときに分かったことは、ナットと同じくらいの高さじゃないとひっくり返った時にゆかにぶつかってしまうことが分かりました。CD盤にUパッキンをつけるのが楽しかったです。CD盤や角材にきりで穴をあけるのがかたくて大変でした。